

公表日
平成 年 月 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度大隅管内道路事業評価資料等作成業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 吉柳 岳志 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	平成29年 4月14日
契約業者名	(株)オリエンタルコンサルタンツ
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契 約 金 額	16,880,400円(税込み)
予 定 価 格	17,042,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	鹿児島県鹿屋市外
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 4月15日
履行期間(至)	平成30年 1月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度大隅管内道路事業評価資料等作成業務
2. 履行場所 鹿児島県鹿屋市外
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅東3-2-8
会社名：（株）オリエンタルコンサルタンツ
電 話：(092)411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、大隅管内の道路事業（東九州道、古江バイパス）について、アウトカム指標などを用いて整備効果を検討し、事業再評価の資料作成を行う業務である。

2) 業務の内容

資料の収集・整理 1式、事業の効果・必要性の検討 1式
費用便益分析 1式、投資効果検討 1式
委員会資料作成 1式、報告書作成 1式
車籍調査 1式、アンケート調査 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「配置予定技術者の資格及び実績等・成績及び表彰」は最も優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」、「その他」における「目的・条件・内容の理解」、「工程の工夫」、「有益な代替案・重要事項の指摘に関する手法」が記載されていること、及び評価テーマの「当該路線における事業再評価の留意点」に対する技術提案について「与条件との整合性」、「提案内容の実現性が確認できる具体的な手法」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

大隅河川国道事務所 調査第三課長